



語りかけてくる背中～9月、南牧祭に向けて～



9月1日。朝、7時30分過ぎ。まだ校舎に人の気配が少ない時間帯です。3年生がカウントダウンの表示を付け替えています。

朝一番の仕事を責任もって果たす後ろ姿。
南牧祭に向けた活動が確実に始まっていることを感じさせてくれます。

右は5日に行われた避難訓練の写真です。地震を想定した訓練が、終始緊張した雰囲気の中でできました。終了後、早川先生が「清美委員は先に校舎に戻り（足拭き用の）雑巾を準備してください」と言いました。その途端、清美委員の生徒が一齐に、実に素早い動きで駆け出します。訓練の緊張がそのまま生きています。委員の背中のみるみるうちに小さくなり昇降口に消えていきました。「こういう瞬間が南牧中生のいいところだなあ！」そんな思いを抱きました。



最近の音楽の授業は職員室前のホールで行われています。声が響いて、気持ちよく歌える場所を生徒と先生が選んでいます。左の写真は授業の振り返りの場面です。1時間の成果と課題がどうであったか…充実した授業の様子が後ろ姿から、伝わってくる思いがします。

音楽集会の場面から。全校を引っ張る3年生。責任、自信、そして不安。いろんな気持ちが入り混じった背中です。まだマスクをしたままの合唱ですが、こうして全校で声を合わせることができる楽しさを実現しようと頑張っています。



おねがい 南牧祭においでいただく保護者の皆様へ

- 南牧祭は、どの時間でも自由に参観することができます。当日は、家庭配付してございます健康チェックカードを持参してください。昇降口にて回収します。
- 南牧祭が生徒全員で迎えられるよう、これまでと同様、日々の健康観察・体調管理にご配慮ください。9月16日付 南牧村教育委員会発出の通知「新型コロナウイルス感染症（オミクロン株）に対する療養期間等の見直しについて【変更】」を今一度お読みいただきますよう、お願い申し上げます。

来日して1か月。シシフォ先生は、英語の授業のない時間には職員室で日本語の勉強をしています。先日はひらがなの「ぬ」の字を、お手本通りに丁寧に書き写していました。きっと、みなさんの合唱曲を聞き、言葉の意味を十分に理解することは難しいことでしょう。ですがこうして、ホールから歌声が聞こえてくると、練習の輪にそっと寄り添って歌声を聞いてくださっています。同じ時、同じ場所に、生徒と一緒に歌の響きを共に味わってくださるシシフォ先生の温かみが伝わります。



先日行われたPTA作業のはじめの会の様子です。「よし、やるぞ」という空気とその後ろ姿から伝わってきます。係の副島先生が挨拶や説明のために全校の前に立ちます。すると3年生が、誰に言われることもなくスッと白帽を取りました。さすがです。帽子を取って話を聞く。きっと修学旅行の学習経験がこういう時にも発揮されているのだなと感心しました。すると2年生が、また最後にはその流れが1年生に伝わり、いつしか生徒全員が帽子を取ってお話を聞いていました。こうして自然と、互いに感じ取りながら学び合うことのできる南牧中生の素敵な一面を感じる瞬間でした。

PTA作業の御礼

南牧中学校 PTA 会長	井出 一宏
PTA 厚生・整備部長	大村 進
南牧中学校長	神屋 忍

9月16日（金）に実施いたしましたPTA作業では、お仕事の合間を多くの保護者の皆様にご参加いただき有難うございました。当日は校舎内外の環境整備（窓拭き・玄関の清掃・草取り、草刈り・玉ヒバ刈り、石拾い）を行っていただき、皆様のおかげで大変すがすがしい環境を整えることができました。あらためて御礼申し上げます。

さて、いよいよ9月30日、10月1日には「第56回南牧祭」が開催されます。生徒の皆さんには、この気持ちよく整った環境の中で、存分に学習の成果を発揮してくれることと期待しております。

保護者の皆様、今後とも本校の教育活動及びPTA活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、PTA作業に関わってご意見等がございましたら、学校までお聞かせくださると大変有難く存じます。よろしく申し上げます。



《次の季節に向けて…》長野県教育委員会より、昨年度の本校のスケート部の皆さんの活躍に対して表彰があり、左の写真の賞状をいただきました。いよいよ今年のシーズンの大会が近づいてきましたね。また、中庭の花壇の片隅に右のような花の苗を見つけました。副島先生にお聞きするとこれはパンジーの苗とのこと。そうです！これはなんと来年の3月、卒業式に学校を彩る花の苗です。もう次の季節に向けた準備が始まっているのです。過ぎる時間の速さにはっとさせられます。

文責：目黒 哲朗